



上宝かわら版

2019年7月版

「上宝だから」



飛騨上宝自然人倶楽部

HIDAKAMITAKARA SHIZENJINCLUB

飛騨上宝のココが凄い！！

川上岩男さん(86歳・本郷)

私(金住)は、上宝に来て数々の凄いことに出会いましたが、その筆頭がこの人です。小柄な方で、足取りも少々衰えていますが、いつもニコニコ元気いっぱい。声は人一倍大きい。私などのンボソボソ声とは大違い。お聞きした事の内容にびっくり。

上宝で生まれ、上宝で育ち、誰よりも上宝を愛しておられます。

仕事は十六銀行の後、上宝商工会の事務局で活躍されました。安房トンネルの開通を始め、上宝地域の経済繁栄期から後退期そして現在までの生き証人です。

上宝を愛する人達で作られた上宝郷土研究会も、この人を始め多士済々、私にとっては信じられないほど素晴らしい会ですが、この研究会の中心メンバーでもあります。この研究会で出版されている「ふるさとのあしあと」は第10号まで、その内容は上宝の文化・教育水準の高さを物語っています。驚きです。

ここで育つ子供さんはきっと日本の未来を背負います。そのDNAを受け継いでいるはずですから。

川上さんで驚いたのは、千島喜久男さんの従兄弟に当たる方で、今も固く千島学説を信奉されていることでした。私の同志です。私も大の千島学説信奉者で、私が上宝に来たのは千島学説を次代に引き継ぐプロデュースをすることが任務だと思っている程だったのです。

実は川上さんは今から10数年前、胃癌を患い余命を心配するほどでした。ところが川上さんは千島学説に従って癌を克服するためには、自己免疫力を活性化することで、そのためには自然の中に入り込んで新鮮な空気を吸い、身も心もリフレッシュする事だと考えたのです。薬は一切使わず、ひたすら山歩きしました。その行動の結果、上宝の秘境にある滝や石仏などを片っ端から撮影しました。そしてその成果は見事な写真が出来上がったばかりでなく、すっかり癌が治ったのです。 つづく

3年目の挑戦！なぜレンコンを作るのか？ 1

弊社が上宝本郷、まんま農場さんの精米所横の田んぼを借りてレンコン作りに挑戦して3年目を迎えました。

最初の年は、種れんこんを植えたはいいものの、その後の作業について全くの無知だったため、雑草にレンコンが負けてしまい失敗に終わりました。しかし2年目の昨年は、10月に試し掘り、そして11月上旬には収穫祭を催して、来場した方々には採れたレンコンの料理を食べて頂きました。立派なレンコンが沢山採れました。

飛騨れんこんの誕生です！！



昨年の収穫の様子

たんぼに入り、実際にレンコン掘を体験

米どころの上宝で、なぜ蓮根を作るのか？蓮根は深い沼で作るのではないのか？寒いところで育つのか？等と、よく聞かれます。弊社が蓮根栽培に挑戦した理由の一つは、上宝の少子高齢化による耕作放棄地が増えないよう有効利用ができないか？そして、蓮根栽培が成功し、米と共に新たな飛騨の特産物として流通できれば、米農家だけでなく蓮根農家も生まれるのではないかと考えたからです。飛騨ブランドの蓮根を流通させたいと考えたのです。

蓮根栽培は米の生産に比べてコストが低く抑えられます。そして収穫した蓮根は昨年の実績でいえば大手スーパー等に買い取ってもらえます。

蓮根栽培の手順をざっと書くと種蓮根作りから始まり蓮根植え付け、そして収穫まで半年。今年も収穫祭を予定しています。お楽しみに！



種れんこんを作る

収穫後、翌年用の種れんこんとして田んぼに残しておきます。寒い冬、雪の下で来年に備えます。



種れんこんの収穫 4月～

この蓮根が新たな蓮根の親になるので丁寧に掘り出します。今年は本郷の田んぼだけでなく野と一之宮で栽培が始まります。

弊社の種蓮根がお嫁に行きました(^_^*)。



種れんこんの植え付け 5月

掘り出した種蓮根には既に芽がついています。これを間隔を開けて植え付けます。

こうして3年目の蓮根が植え付けられました。時々、「蓮根はここですか？」と見学に来られる人もいます。少しずつ認知度も上がってきています。嬉しいですね。

次回は植え付け後の蓮根のお話です。

転ばぬ先の杖

「何でも相談・解決窓口」キャラバン隊

今や不安・不信の世の中、新元号時代を迎えて、安心して何でも相談でき、共に活動できるパートナーが必要な時代です。

我が社は、各分野のプロフェッショナルが責任を持って皆さんの多面的な問題の解決のためにお役に立ちたいと思います。

— 相談無料 解決有料というリーズナブルなシステム —

< 隊員 >

金住則行 職歴50年の弁護士 会社社長 コミュニティ活動家
人生全般にわたる問題 法的問題

吉岡剛史 ベンチャー起業支援 事業コンサルタント
事業の発展 資金問題 経営全般

山本直史 市議会議員3期12年経験者
行政に関する各種手続き 相談

■ 問合せ 090-3409-0113 (金住)

「人生は苦勞と淋しさの連続である。若いときの悩みは、何か事にぶつかれば紛れるが、老年の悩みはずっと続いて終わりが無い。私も淋しいのです。」と晩年の親鸞聖人はいきました。

誰でも淋しさと不安を抱える現代社会で、唯一救いの方法は「人」と語らうことです。我が社では、その語らう「場」として上宝夢工房(本郷)と上宝自然人ハウス(吉野)を設けました。どうぞ仲間の人と一緒にご利用ください。

そしてもう一つ、「相談事」は何でも受け付けます。その担当が上の人です。

三人とも人生経験豊富で、楽しい人達です。

三人は近く高山市内で、これからの日本を考え、これからの仕事を考え、これからの人生を考える人達と一緒に、政治・経済・人生問題を語り合う塾を作りたいと思っています。どう思われますか？

弊社代表の金住は、既に今年の2月から下記の番組でいろいろな体験を語っています。



毎週水曜日 11:30 ~ Hit's FM にて

弊社代表金住の「白ひげ弁護士の徒然日記」を放送中！

月曜日には再放送もやってま～す。是非聞いて下さいね～

今年もやります!

7/27(土)

夏休みの思い出づくり



夏休み書道錬成会

2019 @ 上宝町



今年も書道展や夏休みの宿題、自由作品づくりに励む錬成会を開催致します。半切サイズの大作や硬筆作品もあります。



〈出品予定の書道展〉

- ・ 眞龍書道展
- ・ 全国小中学生誌上展
- ・ JA書道コンクール



	料金
錬成会	[会員]1,500円 [一般]2,000円
BBQ	[子供]1,500円 (幼児1,000円) [大人]2,500円

持ち物
筆・小筆・硬筆鉛筆・
新聞・飲み物

イス・タオルなど



■ 善九郎カフェ 開店スケジュール

7月 6日(土) 7日(日)

28日(日)

8月 4日(日)

31日(土)

11:00 ~ 15:00

■ 皆で歌おう 上宝音楽会



■ 日時 8月31日(土) 予定
15:00 ~ 16:30

■ 場所 上宝夢工房

■ 費用 無料

■ ムジカ主宰の一之宮の山腰恵子さんをお迎えして、ピアノ演奏&発表会、そしてみんなで楽しく歌いましょう。

前は世代によって習う唱歌が違う事に驚きました。今回はどんな発見があるのかも楽しみです。お気軽にご参加下さい。